

どうして、うちもクラスターね... 保健所に連絡しないと... あれは!?



保健所に連絡しないと... あれは!?



保健所に連絡しないと... あれは!?



保健所に連絡しないと... あれは!?

デイケア

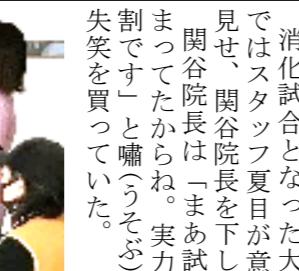


同好会会長の宮原です。将棋を志すもの来たれ!

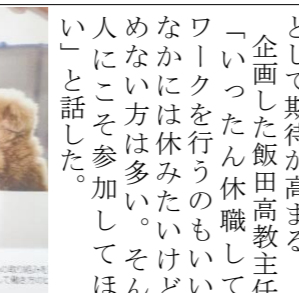
近頃、メンバーの中では将棋が秘かなブームとなっている。これを聞きつけた宮原先生が自らの腕前を披露しようとする。メンバーの挑戦を受けている。将棋初心者の方も対局の様子を眺めたり、先生から手ほどきを受けるなど、いっしょに同好会の様相を呈しており、将棋を通じた新たなコミュニケーションの場となりそうだ。



「エ〜ン レスレ〜♪」迫力の歌声を披露する本田さん



午前中に行われた予選会で、メンバーの上位4人がカラオケ四天王として選出された。これに院長を加えた5名に、スタッフも1名を加え、5名を選出。午後から団体戦が行われた。戦いは実力伯仲。2対1の四天王チームリードで迎えた副将戦。スタッフの本田仁美が得意のXジャパンで、92点の高得点をあげた。エース岩井がこれを上回る93点をたたき出し勝負あり。



この4月より、休まず仕事をしている人を対象とした「休職予防プログラム」がスタートする。このプログラム、どうしたら休職に至らずに済むかをテーマに、その心のもちようや、ストレス対処法などを講義形式で学び、時に参加者同士の意見交流の中でそのヒントを得ようというもの。新たなメンタルヘルスケアとして期待が高まる。企画した飯田高教主任は「いったん休職してリワークを行うのもいいが、なかには休みたいけど休めない方は多い。そんな人にこそ参加してほしい」と話した。

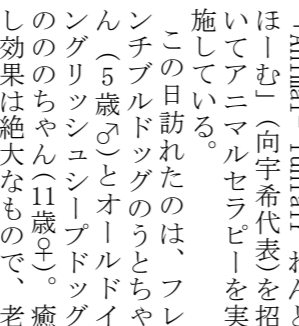
このポスターの犬、癒される〜

このポスターの犬、癒される〜

このポスターの犬、癒される〜



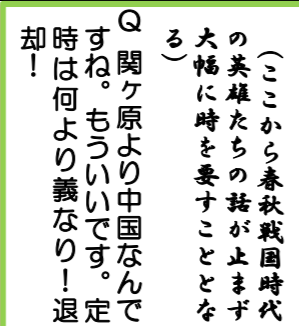
大きな野良犬ね。保健所に連絡しないと... ガクッ



この日訪れたのは、フレンドブルドッグのうとちゃん(5歳♂)とオールドイニングリッシュシープドッグののちゃん(11歳♂)。癒し効果は絶大なもので、老若男女問わず人気の活動となっている。参加者らは、のちゃん扮するぬいぐるみのようなお雛様と、うとちゃん扮する筋肉質なお内裏様の年の差カップルにどっぷり癒されていたようだ。



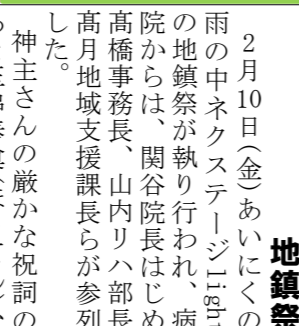
遠くのパンダより近くの犬でしょ。



「Animal Funfair わんこほ〜む」(向宇希代表を招いてアニマルセラピーを実施している。この日訪れたのは、フレンドブルドッグのうとちゃん(5歳♂)とオールドイニングリッシュシープドッグののちゃん(11歳♂)。癒し効果は絶大なもので、老若男女問わず人気の活動となっている。参加者らは、のちゃん扮するぬいぐるみのようなお雛様と、うとちゃん扮する筋肉質なお内裏様の年の差カップルにどっぷり癒されていたようだ。



イカす笑顔の高橋くん



◆YFC活動報告 今回は、ぎふストレスケアクリニックからの刺客、高橋省太看護師が参戦。エギングで見事なまに立派なアオリイカを釣り上げた。ソロキャンパーでもある彼の車には調理道具もバッチリ完備!釣ったイカたちはその場で調理し、美味しく頂きました。

◆次回のお知らせ 次回の養南新聞は令和5年5月号になります。

「...これであって？」心配そうに見守る山内部長(右)

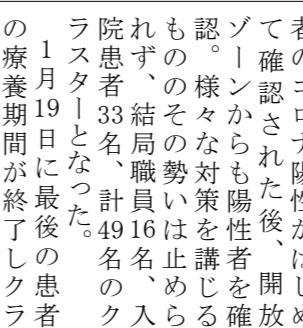
◆薬局横にスロープ かねてからの懸案であった駐車場とクオール薬局の間の坂道にスロープが完成した。これにより車いす利用の方も遠回りせず薬局を利用できることとなる。

◆ネクスステージG棟 地鎮祭 2月10日(金)あいにくの雨の中ネクスステージG棟の地鎮祭が執り行われ、病院からは、院長はじめ高橋事務長、山内リハ部長、高月地域支援課長らが参列した。神主さんの厳かな祝詞のあと玉串奉奠(ほうてん)などの儀式が行われたが、7年ぶりとなつた院長も「作法すっかり忘れた」とうろたえる場面も。なお着工は3月、完成は7月となる見込み。

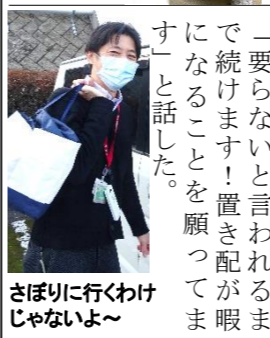
1月に病棟でクラスター発生



◆家族教室も中止に このあおりを受け1月15日(日)に予定されていた...



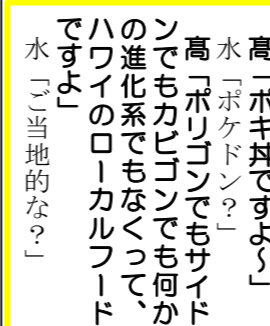
◆49名が感染 (こ)まで十分な感染対策を施し、一度もクラスターを出さなかった当院だが、この1月、ついに療養病棟において多くの新型コロナウイルス感染者を出すこととなった。12月19日に男性入院患者のコロナ陽性がはじめて確認された後、開放ゾーンからも陽性者を確認。様々な対策を講じるもののその勢いは止められず、結局職員16名、入院患者33名、計49名のクラスターとなった。1月19日に最後の患者の療養期間が終了したクラスターは終息となったが、様々な課題を残すこととなった。当該病棟の佐藤研二課長は「閉鎖環境での感染拡大防止の難しさを感じた重症者を出さなかったこと、他の病棟へ拡がらなかったことはとても救い」と話した。



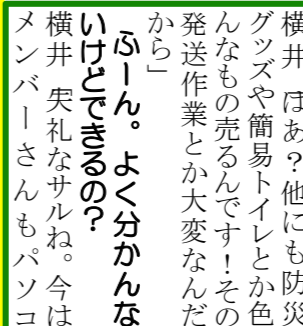
◆置き配も大忙し! 令和3年11月号でも紹介した置き配。コロナ禍で自宅療養中の職員やご家族のため、飲料などの物資を総務課職員が協力して玄関先まで届けている。1月のピーク時には1日5件のお宅に届けた日もあったのだとか。



◆置き配も大忙し! 令和3年11月号でも紹介した置き配。コロナ禍で自宅療養中の職員やご家族のため、飲料などの物資を総務課職員が協力して玄関先まで届けている。1月のピーク時には1日5件のお宅に届けた日もあったのだとか。



「食のこだわり」 「ポキ丼」 高井「4月の給食ポキ丼がますます!楽しみみです」



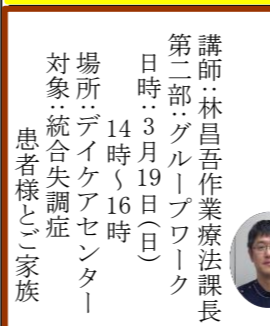
◆楽山探訪 「ネット工房」 一つのまに楽山の駐車場にかわいい建物が増えてます。一体何ですか? 広報の横井さん。



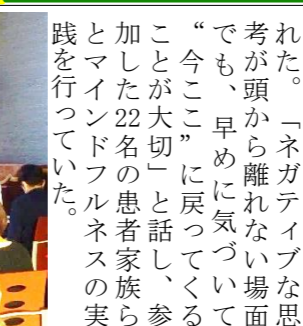
「ハワイの海鮮丼ですよ」「カイセンドン?サイドンの進化系?」



「南濃から世界へ!」 胡蝶蘭がまぶしい



◆3月の家族教室 第一部・講演 「一緒に目指すリカバリー」



◆家族教室 2月19日(日)、気分障害の家族教室が開催され、砂田安秀臨床心理士から「マインドフルネスの実践」と題した講義が行われた。「ネガティブな思考が頭から離れない場面でも、早めに気づいて“今ここ”に戻ってくるのが大切」と話し、参加した22名の患者家族らとマインドフルネスの実践を行っていた。

◆お知らせ この3月13日からコロナ対策のマスク着用は、屋内外を問わず個人に委ねる事が政府決定されましたが、当院では引き続きマスクの着用を推奨しますので、皆様のご協力をお願いします。

◆お知らせ この3月13日からコロナ対策のマスク着用は、屋内外を問わず個人に委ねる事が政府決定されましたが、当院では引き続きマスクの着用を推奨しますので、皆様のご協力をお願いします。

◆お知らせ この3月13日からコロナ対策のマスク着用は、屋内外を問わず個人に委ねる事が政府決定されましたが、当院では引き続きマスクの着用を推奨しますので、皆様のご協力をお願いします。

◆お知らせ この3月13日からコロナ対策のマスク着用は、屋内外を問わず個人に委ねる事が政府決定されましたが、当院では引き続きマスクの着用を推奨しますので、皆様のご協力をお願いします。



発行所 社会医療法人緑峰会 養南病院 〒503-0401 海津市南濃町津屋1508

ぎふストレスケア クリニック 〒500-8345 岐阜市菊地町2-4-1